



かがやき

令和6年3月5日
守口市立寺方南小学校
学校だより第11号
校長 棹本 達也

学校教育目標 「自ら学び 心豊かに たくましく」

～ 一人ひとりが いきいきと輝く学校 ～

桃の花が見ごろを迎える季節となりました。

学校では、卒業式の練習が始まり、6年生には『小学校生活残り10日間の休み時間に、運動場や図書室で下級生と一緒に過ごす時間を大切にしてほしいこと(あなたがそこにいることで、下級生に安心感を与えるとともに、めざす最高学年の姿を下級生が目に焼き付けることができること)』について話しました。

桜の便りもすぐそこまで届いています。次の学年に進む心の準備について、ご家庭でも話し合ってみてください。どうぞよろしくお願いいたします。

言葉の大切さについて、話し合ってみませんか

テレビやYouTubeなどの影響からか、最近子どもたちの会話から、よくない言葉が聞こえてきます。学校では、人を傷つける言葉に対しては、全職員で指導しています。

ご家庭では、どうでしょうか。大人の言葉遣いは子どもに大きな影響を与えます。まずは、私たち大人から「言葉」をもう少し意識して見直してみませんか。

「ひとつの言葉」

ひとつの言葉でけんかして	ひとつの言葉でなかなかおり
ひとつの言葉で頭が下がり	ひとつの言葉で心が痛む
ひとつの言葉で楽しく笑い	ひとつの言葉で泣かされる
ひとつの言葉はそれぞれに	ひとつの心をもっている
きれいな言葉はきれいな心	優しい言葉は優しい心
ひとつの言葉を大切に	



『ダンスクラブの発表』

昼休みに、1階フロアで4～6年生のダンスクラブの子どもたちがダンスを披露してくれました。観客の子どもたちも大いに盛り上がりました。

2月、1年生が幼稚園等の子どもたちと交流会をしました。新1年生の入学が楽しみです。

